

大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE)会員館様向け提案商品



◆19世紀末から20世紀前半までの経済学と隣接諸学の文献を収録

待望の続編リリース!!

ロンドン大学 ゴールドスミス文庫所蔵文献 オンラインデータベース The Making of the Modern World Part III 1890-1945

今回の電子化は原本を直接スキャンして高画質で再現!!
もちろん OCR 処理を施して全文検索も可能です



本データベースは、**ロンドン大学図書館 (Senate House Library)** が所蔵する**ゴールドスミス文庫**から**1890年から1945年の間に刊行された書籍やパンフレット、約 5,000 タイトル**を収録します。電子化に際しては、原本を直接スキャンし、原本のイメージを高画質で再現、また OCR 処理を施し全文検索を可能にしました。Gale はこれまで、*The Making of the Modern World: Part I, The Goldsmiths'-Kress Collection, 1450-1850* においてロンドン大学のゴールドスミス文庫とハーバード大学のクレス文庫の所蔵文献を、*The Making of the Modern World, Part II: 1851-1914* においてゴールドスミス文庫、コロンビア大学と広島経済大学のセリグマン文庫等の所蔵文献を電子化し提供してきましたが、今回はゴールドスミス文庫に所蔵されている 19 世紀末から 20 世紀前半にかけての文献を電子化することにより、経済学と隣接社会諸科学の 20 世紀前半における展開を一望の下に収めるを試みます。

FTE	<5,000	5,001-15,000	15,001-30,000	30,001+
Archive Purchase 買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください			
JUSTICE 会員館様向け特別価格				

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

※本商品は**ホスティングフィー不要**となります。国立情報学研究所が構築するサーバーへの搭載後に Gale サーバーをご利用される場合も、MOMWIII についてはホスティングフィーが免除されます。

※現在 NII 電子リソースリポジトリ(NII-REO)にて運用されております The Making of Modern World Part I, II(MOMWI, II)の導入機関が本提案商品をご契約される場合には、提案終了の**2023年3月31日まで導入済の MOMWI, II につきましてもホスティングフィー無しで Gale サーバーにてご利用いただくことができます**。2023年4月1日以降も Gale サーバーをご利用いただく場合は年間ホスティングフィーを申し受けます。

上記提案の申し込み期限:**2023年3月31日** 詳細は弊社まで

日本指定代理店 極東書店

FAR EASTERN BOOKSELLERS
KYOKUTO SHOTEN LTD

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル

☎ 03(3265)7531 FAX (3556)3761
☎ 075(353)2093 FAX (353)2096
☎ 092(751)6956 FAX (741)0821

URL:<http://www.kyokuto-bk.co.jp>

E-mail:info@kyokuto-bk.co.jp



《データベースの概要》

- ◆ 収録期間: 1890 年から 1945 年まで
- ◆ 資料の概要: 書籍、パンフレット等
- ◆ 言語: 英語、フランス語、ドイツ語、オランダ語、イタリア語、スウェーデン語、スペイン語ほか

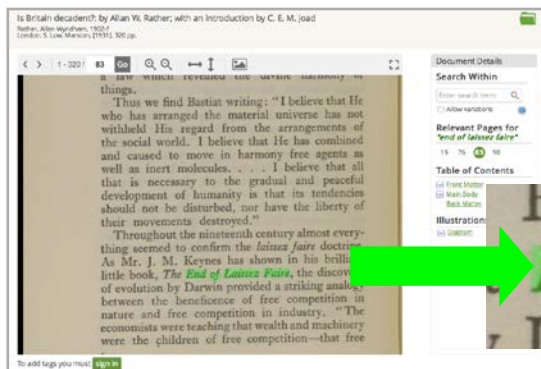
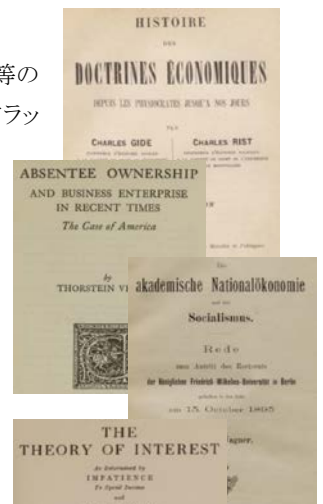
《データベース収録期間の時代背景》

繁栄を謳歌したイギリスは 1870 年代以降の大不況とドイツ、アメリカなど新興工業国の追い上げにより、国際競争力が低下、植民地獲得に乗り出し、海外への投資からの収益に新たな経済の活路を見出していました。国内では 1870 年の初等教育法以後の義務教育を受けた世代が社会の中堅を担い始める一方で、19 世紀後半の選挙制度改革により参政権が付与された労働者が政治勢力として無視し得ない状況が生まれました。この時代に労働者階級を代弁すべく形成されたマルクス主義は、ドイツでは社会民主党の下で大きな政治勢力を形成しますが、イギリスではマルクス主義に批判的な社会主義団体フェビアン協会が唱える漸進的な改革路線が支持を集め、その影響下に労働党が創設されます。労働者が大きな政治勢力になる中で、政府としても貧困問題を放置したままでは許されない状況が現れます。ここに 19 世紀的な自由放任思想は放棄され、国家が貧困層や高齢者の最低限の生活を保障する発想が生まれ、年金制度や生活給付制度が論議され、20 世紀初頭には老齢年金法や国民年金法などの社会立法として制度化されます。第二次大戦中のビヴァリッジ報告を経て 20 世紀後半に制度化する福祉国家の起源はこの時期に求めることができます。

学問としての経済学に目を転じると、科学万能の時代思潮を受けて、科学的方法に則った経済学がこの時期に志向されます。また、純粋経済学という呼称に象徴されるように、道徳科学や政治経済学や歴史のアプローチから離れて、経済学が自立化の傾向を見せ始めるのもこの時期です。経済学の自立化傾向は大学教育の場に顕著に現われ、フランスでは 1895 年に経済学博士号が創設され、経済学の先進国イギリスではケンブリッジ大学でマーシャルの尽力により 1903 年に至りようやく、経済学トライポス(優等卒業試験)が確立し経済学専修課程が成立します(東京帝国大学で経済学部が創設されるのは 1919 年)。20 世紀後半に社会科学の女王として君臨する経済学の制度化はこの時期に軌道に乗り始めました。

《データベース収録文献の特徴》

経済学関係としては、イギリスはもちろん、フランス、イタリア、オーストリア、ドイツ、スウェーデン等のヨーロッパ諸国やアメリカの文献が収録されています。ウィクスティード、エッジワース、スマート、ブラックスからマーシャル、ケインズまでの限界革命以後のイギリスの経済学者、メンガー、ベーム＝バヴェルク、フォン・フィリップヴィッチらオーストリア学派、パレート、パンタレオーニらローザンヌ学派、シュモラー、ワグナー、ブレンターノらドイツ歴史学派から、ヴェイクセル、カッセルらスウェーデンの経済学者、ウォーカー、クラーク、パッテン、セリグマン、ヴェブレン、フィッシャーらアメリカの経済学者まで、近代経済学草創期の文献が目白押しです。社会主義関係としては、ウェブ夫妻らフェビアン協会関係者、カウツキーらドイツのマルクス主義者、レオン・ブルジョワ、ジャン・ジョーレスらフランスの社会主義者の文献が収録されているほか、イギリスのホリョーク、フランスのシャルル・ジッド、エルネスト・ポワソンら、協同組合思想史の重要文献にも目が離せません。ラウンリー、チャールズ・ブースらの文献を通しては、老齢年金、家族給付、公的住宅など、のちの福祉国家を先取りする様々な構想を通覧することができます。



一字一句をフルテキスト検索できます
検索語はハイライト表示されます

The Making of Modern World の収録文献の詳細は弊社まで



株式会社 極東書店

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル

TEL: 03-3265-7531 FAX: 03-3556-3761 <http://www.kyokuto-bk.co.jp> E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp